

# FOLFIRI+ベクティビックスの治療をお受けになる方へ

## ★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。( )内は抗がん剤の成分名です。

お薬の名前	1日目	2日目	3~14日目
アレルギー予防 吐き気止め	 15分		お休み
ベクティビックス (パニツムマブ) mg	 60分		お休み
吐き気止め	 30分		お休み
カンプト (イリノテカン) mg	 90分		お休み
レボホリナート (レボホリナート) mg	 2時間		お休み
5-FU (フルオロウラシル) mg	 15分		お休み
5-FU (フルオロウラシル) mg	 46時間		お休み

## ★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

### 〈血液検査からわかる副作用〉

#### 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後 7～14 日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。  
⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

#### 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

#### 血小板減少

血小板の数が少なくなることがあります。血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。  
⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

#### 低マグネシウム血症

血液中のマグネシウム量が減少することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、マグネシウムの量を確認します。

### 〈ご自身でわかる副作用〉

#### 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。症状に合わせて吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。  
⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

#### 下痢

1 日 3 回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを使用する場合があります。ただし、発熱・嘔吐などを伴う場合は病院へ連絡して下さい。  
⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

#### 脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始 2～3 週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。  
⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

#### 倦怠感

治療開始 2、3 日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。  
⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

#### にきび様症状・皮膚乾燥

多くの方に認められる症状です。早ければ、治療開始数日～1 週間後に顔や胸、背中にニキビのような皮疹がみられ、1～2 週間頃にもっとも強く出るといわれています。次第によくなりますが、治療開始 3～5 週間後、皮膚の乾燥が強くなってきます。

皮疹にはステロイド軟膏、乾燥には保湿剤を使います。  
⇒皮膚症状を軽くするためにも、日頃から保湿を心がけてください。

### 爪囲炎

治療開始 4～8 週間後に手足の爪の周りの皮膚に炎症がおこります。ひどくなると、爪の周りの肉が盛り上がり、強い痛みをとまいません。

⇒症状の軽いうちから早めにケアしていきましょう。保湿もあわせておこなうことが重要です。

### 口内炎

治療開始 1 週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出る場合があります、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。

痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

### 血管外漏出

点滴部周辺に不快感を感じる、赤くなる、痛みがでる、腫れるなどの症状があらわれることがあります。

⇒痛みや異常を感じたら我慢せず、すぐに医師・看護師にお知らせください。症状は数日続くこともありますので、外用薬などが処方された場合は継続して塗るようにしてください。

★下記の様な副作用症状が発現した場合は病院へ連絡してください。



- ★「便が泥状か、完全に水のようにになっている」、「すぐに便意を感じるまたはしづり腹がある」、「さしこむような激しい腹痛がある」、「トイレから離れられないほど頻回に下痢をする」、「便に粘液状のものが混じっている」(下痢)
- ★「皮膚のかゆみ」、「じんま疹」、「声のかすれ」、「くしゃみ」、「のどのかゆみ」、「息苦しさ」、「心臓がドキドキする」、「意識がもうろうとする」、「熱っぽい」、「急に寒気がする」、「ふらつく」(インフュージョンリアクション)
- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)

※これ以外にも、いつもと違う症状を感じたら病院へ連絡してください。

担当薬剤師